

コートジボワール国平和構築分野におけるジェンダー関連情報

1. ジェンダー関連政策・制度

<ジェンダー政策および制度>

- 2007年には大統領が署名した「機会平等、公平、ジェンダーに関する宣言（Déclaration solennelle de la Côte d'Ivoire sur l'égalité des chances, l'équité et le genre）」が發布され、選挙における30%の女性のクォータ導入を表明した。（出典1）
- コートジボワール政府は、2008年に女性・平和・安全に関する国連安全保障理事会決議1325号実施のための国家行動計画を採択、2009年に「機会平等・公平・ジェンダー国家政策（Politique Nationale de l'Égalité des chances, l'Équité et le Genre）」を閣僚会議で採択している。同政策では、女性と男性の両方に開発の機会と意志決定過程への平等な参加を確保し、公正で公平な開発を確保することを目的としている。同政策実施の上で優先分野として挙げられているのが、1）ガバナンスと人権、2）マクロ経済と予算、3）復興と基礎社会サービス（保健、教育）、4）ジェンダーに関するモニタリング・評価の組織機能を強化すること、の4事項である。（出典1）
- 新たな試みとして、大統領府が女性の能力を評価し活用する目的で、ドナーの支援も受けつつ大統領府主導で能力ある女性のデータベース作成（compendium ivoirien des compétences féminines）を開始した。同データベースでは、対象者が1）女性の管理職、2）若い女性、3）地方の女性の3つに分類されている。（出典1）
- コートジボワールの「国家開発計画」（Plan national de développement 2012-2015）では、コートジボワールを2020年までに新興国とする目標を掲げている。この目標を達成するため、5つの戦略が示されており、ジェンダーに関しては、戦略3「特に、女性、子供その他脆弱な人々を含めた人々が、質の高い社会サービスに公平なアクセスができること」の中で、「ジェンダーと公平」分野として盛り込まれている。同戦略3では、次の6つの成果が期待されている：1）ジェンダー平等推進を担う機関がより効果的になること；2）女性の経済的安定及び権利が確保されること；3）ジェンダーに基づく暴力（VBG）が減少すること；4）家族の健康状況が保障されること；5）女子の教育へのアクセスが促進されること；6）コミュニティや組織による子供の保護が行われること。（出典1）
- 2016年3月、新しい国家開発計画（Plan national de développement）2016-2020が採択された。（出典2）2016年4月時点では、文書は未公開。

出典

1. JICA (2013) 『国別ジェンダー情報整備調査 コートジボワール国』、

[http://gwweb.jica.go.jp/km/FSubject1501.nsf/03a114c1448e2ca449256f2b003e6f57/a0b426e5087691cf49257afe000cdf45/\\$FILE/ATTD0RWC.pdf/%E6%97%A5%E6%9C%](http://gwweb.jica.go.jp/km/FSubject1501.nsf/03a114c1448e2ca449256f2b003e6f57/a0b426e5087691cf49257afe000cdf45/$FILE/ATTD0RWC.pdf/%E6%97%A5%E6%9C%)

[AC%E8%AA%9E%E7%89%88%202013.pdf](#)

2. Abjdian.net (2016) “Plan National de Développement 2016-2020 : Les priorités de la Côte d’Ivoire présentées à Africa Ceo Forum”, <http://news.abidjan.net/h/586688.html>

作成日： 2016年4月11日

<平和構築分野：政策および制度におけるジェンダー主流化の現状>

- コートジボワールの「国家開発計画」(Plan national de développement 2012-2015)では、第一の戦略が「グッド・ガバナンスが確保された安全な社会において、人々が調和を持って生活すること」とされ、「平和と社会統合 (paix et cohésion sociale)」、「軍隊、憲兵隊、警察のサービス」、「司法改革」、「法治国家と政治的自由」、「ガバナンスの強化」、「コミュニケーション」、「統計の強化」が挙げられている。この中の「社会統合」において女性の参画を促進すること、さらに女性を含めた脆弱層の司法による保護が目指されている。(出典1)

出典 1. JICA (2013) 『国別ジェンダー情報整備調査 コートジボワール国』、
[http://gwweb.jica.go.jp/km/FSubject1501.nsf/03a114c1448e2ca449256f2b003e6f57/a0b426e5087691cf49257afe000cdf45/\\$FILE/ATTD0RWC.pdf/%E6%97%A5%E6%9C%AC%E8%AA%9E%E7%89%88%202013.pdf](http://gwweb.jica.go.jp/km/FSubject1501.nsf/03a114c1448e2ca449256f2b003e6f57/a0b426e5087691cf49257afe000cdf45/$FILE/ATTD0RWC.pdf/%E6%97%A5%E6%9C%AC%E8%AA%9E%E7%89%88%202013.pdf)

作成日： 2016年4月11日

<平和構築分野：ジェンダー主流化に係る関係機関>

機関名	備考 (役職名など)
連帯・家族・女性・児童省 (Ministère de la Solidarité, de la Famille, de la Femme et de l’ Enfant :MSFFE) の平等・ジェンダー推進局 (Direction de l’ égalité et de la promotion du genre)	女性、家族、子供の保護に関する政策の実施とモニタリングを目的としている。
各省庁に設置されたジェンダーグループ (Cellure genre)	連帯・家族・女性・児童省のイニシアチブにより、各省庁にジェンダーグループ (Cellure genre) が設置された。
出典 1. JICA (2013) 『国別ジェンダー情報整備調査 コートジボワール国』、 http://gwweb.jica.go.jp/km/FSubject1501.nsf/03a114c1448e2ca449256f2b003e6f57/a0b426e5087691cf49257afe000cdf45/\$FILE/ATTD0RWC.pdf/%E6%97%A5%E6%9C%AC%E8%AA%9E%E7%89%88%202013.pdf	

AC%E8%AA%9E%E7%89%88%202013.pdf		作成日：	2016年4月11日
---	--	------	------------

2. **平和構築**分野：JICA の支援状況

<概要>

<p>コートジボワールに対する日本の経済協力は、重点分野の一つとして「安全で安定した社会の回復」を挙げており、平和と治安、社会サービスの回復によって社会を安定させるとともに、同国の自立的成長に資する支援を行う。具体的には、警察及び司法機関の人材育成や組織の能力強化並びに、保健、教育、給水等の基礎的社会サービスの回復及び行政機能の改善を支援する。(出典1) 近年、ジェンダー分類された JICA 平和構築案件としては、「中部・北部紛争影響地域の公共サービス改善のための人材育成プロジェクト」と「社会的統合促進のためのコミュニティ緊急支援プロジェクト」ある。(出典2)</p>	
出典	<p>1. 外務省(2015)『国別データブック』、http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/files/000142281.pdf 『国別情報』、http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/region/africa/cote_d/index.html</p> <p>2. JICA(2008~2013)『ジェンダー主流化推進年次報告書』、 http://gwweb.jica.go.jp/km/FSubject1501.nsf/03a114c1448e2ca449256f2b003e6f57/235082f59d8cf80c4925765700254d48?OpenDocument</p>

作成日：	2016年4月11日
------	------------

<案件例>

案件名(協力年度)	中部・北部紛争影響地域の公共サービス改善のための人材育成プロジェクト(2013年度~)
<p>本案件は、中部・北部の紛争影響地域において、より住民のニーズに合致した基礎的な公共サービスの回復と改善を図るための実施体制を強化し、もって同地域における地方行政機関の公共サービス提供能力の強化及び行政とコミュニティの協力関係の構築に資することを目的としている。本案件活動ではジェンダー視点を組み込むため、「社会調査/紛争予防・ジェンダー配慮」の専門家が参画している。(出典1) また、特に紛争の影響を強く受けた女性の生活状況改善や女子の就学率の向上等にも貢献するという観点から、学校運営委員会及び水管理委員会の強化や施設建設・改修等のパイロット事業を実施する。(出典2)</p>	

出典	1. JICA、『中部・北部紛争影響地域の公共サービス改善のための人材育成プロジェクト 基本情報』、 http://gwweb.jica.go.jp/km/ProjectView.nsf/11964ab4b26187f649256bf300087d03/edad6609c9af567b49257bea0079dbb9?OpenDocument
	2. JICA、『事業事前評価表』、 http://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2013_1300782_1_s.pdf
作成日： 2016年4月11日	

<案件リスト>

No.	協力年度		事業 形態	案件名	ジェンダー 分類*1	ジェンダー視点
	開始	終了				
1	2013	2016	技協	中部・北部紛争影響地域の公共サービス改善のための人材育成プロジェクト	GI(S)	特に紛争の影響を強く受けた女性の生活状況改善や女子の就学率の向上等にも貢献するという観点から、学校運営委員会及び水管理委員会の強化や施設建設・改修等のパイロット事業を実施する。
2	2013	2016	技協	社会的統合促進のためのコミュニティ緊急支援プロジェクト	GI(S)	① 活動の政治利用への配慮 2010年の大統領選挙後の騒乱では、本事業対象2コミュニティ地区を中心に激しい戦闘が続き、多くの国内避難民が発生した。現在、両コミュニティで事業を実施している機関は、事業運営上苦勞している点として、活動の政治化（politicization）を揃ってあげている。また市長の政治支持基盤への厚遇のリスクおよび裨益の偏在も現地関係者から指摘されている。本プロジェクト対象コミュニティでは、敵対していた元戦闘員を含む勢力を依然、抱えており、一部では緊張関係が続いている。故に裨益対象から外れたことによって支援が政治的に偏在して

					<p>いと捉えられるリスク、住民間で閉塞感を生み出すリスク（特に前大統領支持派が多く住む地域）、コミュニティの分断を深刻化させるリスクがある。</p> <p>② 若年層への雇用機会提供 コートジボワールでは失業及び不完全雇用が大きな課題であり、中でもアビジャンの若年層は深刻である。2012年のアビジャンにおける失業率は33.7%であり、このうち、若者層（15-24歳）では41.0%であった。若年層が生産活動に従事できず、収入の機会もないことは、経済・社会的課題であるのみならず、政治面・治安面での重大なリスクでもある。中央政府ならびに多くの関係者は、若年無就業・就学者が政治的活動に動員される、自ら没入する、あるいは彼らがギャングなどの反社会的活動に加わることを懸念しており、本事業実施の際には社会的調和の促進の観点からも若年層への支援が求められていることに留意する必要がある。</p> <p>③ パイロット事業対象地域から外すことによる負のインパクト及び政治利用への配慮対象コミュニティにおいては、パイロット事業対象から外すことによって支援が政治的に偏在していると捉えられるリスク（活動の政治化）又は政治利用による裨益偏在、これによって住民間で閉塞感を生み出すリスク（特に前大統領支持派が多く住む地域）やコミュニティの分断を深刻化させるリスク</p>
--	--	--	--	--	---

					<p>が指摘されている。こうした状況を回避するために、選定基準を満たした上で最終的に選定する際には、パイロット事業対象地域を選定する際に対象から外すことによる負のインパクトを考慮する必要がある。特に、支持政党とも大きく関係する民族間のバランス（地域によっては民族ごとの居住区もある）、以前からコミュニティに住んでいる住民と地方出身者間のバランス、が重要になると考えられる。</p> <p>対策として、選定前の段階でのコミュニティの社会調査、本事業実施により住民・コミュニティ間の関係悪化を避ける重要性を関係者と共有する、ライン省庁の巻き込みの確保、といった措置を検討する。</p>
出典	<p>1. JICA (2008～2013) 『ジェンダー主流化推進年次報告書』、 http://gwweb.jica.go.jp/km/FSubject1501.nsf/03a114c1448e2ca449256f2b003e6f57/235082f59d8cf80c4925765700254d48?OpenDocument</p>				

作成日： 2016年4月25日

*1ジェンダー分類：GI=ジェンダー主流化ニーズ調査・分析案件 (Gender Informed)
 GI(P)=ジェンダー平等政策・制度支援案件、女性を主な裨益対象とする案件 (Gender Informed (Principal))
 GI(S)=ジェンダー活動統合案件 (Gender Informed (Significant))

3. **平和構築**分野：他ドナーの支援状況

ドナー (1)	アフリカ開発銀行 (AfDB : African Development Bank)
支援概要	AfDB は、対コートジボワール支援における戦略ペーパー (2013-2017) において、1) ガバナンスと透明性の強化、2) インフ

	ラ開発による経済復興支援を柱として掲げ、前者の支援のうちの一つとして、若年層、女性及び紛争影響地域の経済的社会的再統合への支援を挙げている。(出典 1)
案件例	<p><i>Emerging from Conflict/Multisector Support Project (Gender-based component)</i></p> <p>本プロジェクトは、2001年に発生したコートジボワールの政治危機に応じて2007年12月から2012年12月まで実施したものであり、1) 同国の北部・中部・西部での公共社会サービスの復興支援と、2) 緊急社会課題対策と経済復興促進のための公共・市民団体の能力向上、の2点を目的とした。同プロジェクトにはジェンダーコンポーネントも含まれており、ジェンダーに基づいた暴力(Gender-based violence, GBV)の被害者を支援すると同時に、将来のGBVの発生を予防することを目指した。具体的なアプローチとしては、GBV被害者の心理的ケアや司法手続きを支援し、生存者が社会・経済的にコミュニティに統合することができるシステムを構築することを支援している。また、本コンポーネントには、GBVの認知度を高めるためのプロモーション活動も含まれている。(出典 2)</p>
出典	<p>1. African Development Bank, “COTE D’IVOIRE COMBINED 2013-2017 COUNTRY STRATEGY PAPER AND 2013 PORTFOLIO REVIEW”, http://www.afdb.org/fileadmin/uploads/afdb/Documents/C%C3%B4te_d_Ivoire_-_Combined_2013-2017_Country_Strategy_Paper_and_2013_Portfolio_Review.pdf</p> <p>2. African Development Bank, “Cote d’Ivoire: Emerging From Conflict/Multisector Support Project (Gender-based component)”, http://www.afdb.org/fileadmin/uploads/afdb/Documents/Generic-Documents/C%C3%B4te%20d%E2%80%99Ivoire%20-%20Emerging%20From%20Conflict-Multisector%20Support%20Project%20%28Gender%E2%80%93based%20component%29.pdf</p>
作成日 : 2016年4月25日	

4. SDG: ジェンダーと平和構築に関する目標およびターゲット

目標	ターゲット
1. あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる	1.4 2030年までに、貧困層及び脆弱層をはじめ、すべての男性及び女性が、基礎的サービスへのアクセス、土地及びその他の形態の財産に対する所有権と管理権限、相続財産、天然資源、適切な新技術、マイクロファイナンスを含む金融サービスに加え、経済的資源

	についても平等な権利を持つことができるように確保する。
5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う	<p>5.1 あらゆる場所におけるすべての女性及び女児に対するあらゆる形態の差別を撤廃する。</p> <p>5.5 政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保する。</p> <p>5.c ジェンダー平等の促進、ならびにすべての女性及び女子のあらゆるレベルでの能力強化のための適正な政策及び拘束力のある法規を導入・強化する。</p>
9. 強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る	9.1 すべての人々に安価で公平なアクセスに重点を置いた経済発展と人間の福祉を支援するために、地域・越境インフラを含む質の高い、信頼でき、持続可能かつ強靱（レジリエント）なインフラを開発する。
10. 各国内及び各国間の不平等を是正する	10.2 2030年までに、年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教、あるいは経済的地位その他の状況に関わりなく、すべての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進する。
16. 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する	<p>16.1 あらゆる場所において、すべての形態の暴力及び暴力に関連する死亡率を大幅に減少させる。</p> <p>16.2 子どもに対する虐待、搾取、取引及びあらゆる形態の暴力及び拷問を撲滅する。</p> <p>16.3 国家及び国際的なレベルでの法の支配を促進し、すべての人々に司法への平等なアクセスを提供する。</p> <p>16.4 2030年までに、違法な資金及び武器の取引を大幅に減少させ、奪われた財産の回復及び返還を強化し、あらゆる形態の組織犯罪を根絶する。</p> <p>16.5 あらゆる形態の汚職や贈賄を大幅に減少させる。</p> <p>16.6 あらゆるレベルにおいて、有効で説明責任のある透明性の高い公共機関を発展させる。</p>

	<p>16.7 あらゆるレベルにおいて、対応的、包摂的、参加型及び代表的な意思決定を確保する。</p> <p>16.8 グローバル・ガバナンス機関への開発途上国の参加を拡大・強化する。</p> <p>16.9 2030年までに、すべての人々に出生登録を含む法的な身分証明を提供する。</p> <p>16.10 国内法規及び国際協定に従い、情報への公共アクセスを確保し、基本的自由を保障する。</p> <p>16.a 特に開発途上国において、暴力の防止とテロリズム・犯罪の撲滅に関するあらゆるレベルでの能力構築のため、国際協力などを通じて関連国家機関を強化する。</p> <p>16.b 持続可能な開発のための非差別的な法規及び政策を推進し、実施する。</p>
--	---

5. 参考情報

ジェンダーと平和構築 (JICA 内の執務参考資料、他ドナーの資料)	
JICA、『JICA 事業におけるジェンダー主流化のための手引き【平和構築】』	ジェンダー平等・貧困削減室にて入手可能
UNDP, “Gender Approaches in Conflict and Post-conflict situations”	http://www.undp.org/content/dam/aplaws/publication/en/publications/womens-empowerment/gender-approaches-in-conflict-and-post-conflict-situations-/gendermanualfinalBCPR.pdf
International Alert (2012) “Gender in Peacebuilding Taking stock”	http://www.international-alert.org/sites/default/files/Gender_TakingStock_EN_2012.pdf
CIDA (2001) “Gender Equality and Peacebuilding: Operational Framework”	http://www.cida-ecco.org/CIDARoadMap/RoadMapEnvoy/documents/GE%20and%20Peacebuilding.pdf
コートジボワールにおけるジェンダー状況	
JICA (2013) 『国別ジェンダー情報整備調査報告書 (コートジボワール)』	http://gwweb.jica.go.jp/km/FSubject1501.nsf/03a114c1448e2ca449256f2b003e6f57/a0b426e5087691cf49257afe000cdf45/\$FILE/ATTD0RWC.pdf/%E6%97%A5%E6%9C%AC%E8%AA%9E%E7

	%89%88%202013.pdf
JICA (2013) “Country Gender Profile (Côte d’Ivoire)”	http://gwweb.jica.go.jp/km/FSubject1501.nsf/03a114c1448e2ca449256f2b003e6f57/a0b426e5087691cf49257afe000cdf45/\$FILE/ATTZV742.pdf/%E8%8B%B1%E8%AA%9E%E7%89%88%202013.pdf
OECD, “Cote d’Ivoire Country Gender Profile”	http://www.genderindex.org/sites/default/files/datasheets/CI.pdf
コートジボワールの平和構築分野における調査報告書、良事例など	
	作成日 : 2016年4月11日

6. その他、現地調査で得られた情報

	作成日 :